

「ようこそ感」重要

オール岩手で歓迎を ラグビーW杯外国人 おもてなしセミナー

ラグビーワールドカップ(W杯)釜石開催まであと1年と迫る中、海外から多くのファンが来県することを見据えた「緊急おもてなし対策セミナー」が2日、盛岡市内で開かれた。希望



W杯の開催に向け、県内の受け入れ態勢を整える目的で、ラグビーW杯2019釜石開催実行委員会が初めて開催。行政や商工観光の関係者ら約120人が参加した。村尾氏は、ディズニーランドにおける質の高い接客を例に挙げ、「観光で最も大切なのは『オール』で取り組むという発想だ」と力説。「どこか1カ所だけが良ければいいのではなく、全員で行

つながると強調。「W杯内最大ののために英語やラグビーを学べるのは、この1年間だけ。積極的に歩み寄り、岩手と海外の絆をつくってほしい」と呼び掛けた。同実行委は、22日にも釜石市の釜石PITで同様のセミナーを開く。

4ゾーンに分け整備

盛岡市動物公園の再生
公園再生 検討会議が計画案

盛岡市動物公園の再生に向けた第3回検討会議が10月31日、市内で開かれ、「人と動物と自然が共生する」をコンセプトとした再生計画案がまとまった。老朽化した獣舎などを修繕した上で、サバンナの草原を再現した広場などストーリー性のある4ゾーンを園内に整備する内容で、11月末までに市に提出する。市は市議会に提案し、2020年度から官民連携で再生事業に本格着手する見通しだ。

24日に福祉フォーラム

県立大

性認知症の人を福祉農業プロジェクト若野達也表を行う。

「国に十分な対策求める」

知事 TPP11来月発効で

達増拓也知事は2日の動に大きな影響を及ぼす定例会見で、米国を除く「TPP11」が懸念されており、盛岡市のいわて県民の安全・安心を揺るがす

き、事実確認のために不適合ダンバー製造者に対して速やかな報告を求め、不適合と認められた場合には是正措置を要請していく」と述べた。先月にスイス・ジュネーブの欧州合同原子核研究所(CERN)を訪問